

12:30～	受付開始	
13:00～13:10	開会挨拶	吉田 眞 日本クラウドセキュリティアライアンス会長 東京大学名誉教授
13:10～13:55	基調講演	デジタルトランスフォーメーションによって変貌する市場と企業 大和敏彦 株式会社アイティアイ 代表取締役/経営コンサルタント 一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス 副会長 日本ネットワークセキュリティ協会 フェロー デジタルトランスフォーメーション (DX) の進展は、市場や製品・サービスを変貌し、企業の競争力を変える。この動きは、顧客価値を変え、企業の戦略、必要とされる人材、クラウドのようなインフラへの要件も変えていく。米国企業や中国企業のイノベーションやデータ活用の実例を基に、DXに必要なことについてお話しします。
13:55～14:20	ワーキンググループ・セッション1	CSA ガイダンス v4.0 を用いたクラウドセキュリティリファレンス (OSS マッピング) 釜山公德、クラウドセキュリティワーキンググループ リーダー CSA ガイダンスのメジャーアップデートに伴い、同書の解釈とその解釈に基づく具体的な参考施策について、OSS を用いて解説します。
14:20～14:35	休憩	
14:35～15:05	ワーキンググループ・セッション2	Industrial Control Systems Security WG について 小野寺正、CSA Industrial Control Systems Security WG Co-Chair CSA では Industrial Control Systems Security WG を、日本支部ローカルではなくグローバルの WG として立ち上げました。本セッションでは、制御システムの環境変化・セキュリティ対策のポイントを簡単におさらいし、WG で作成予定のドキュメントについて紹介します。また、DX と関係する海外のプラントデジタル化に向けた取り組みについても紹介します。
15:05～15:30	ワーキンググループ・セッション3	CSA の考える GDPR 対応と個人情報保護法対応 山崎万丈、クラウドプライバシーワーキンググループ リーダー クラウドプライバシーWG では本年5月より発効しました EU の個人情報保護に関する法令である GDPR に対応して、CoC GDPR (旧 PLA V3) の日本語訳を8月にリリースしました。本セッションでは「CSA Code of Conduct for GDPR Compliance 日本語訳版」の紹介と同日本版である CoC JP の策定状況などを紹介します。
15:30～15:45	休憩	
15:45～17:15	パネルディスカッション	デジタルトランスフォーメーションを支えるクラウド技術 パネリスト 大和敏彦 一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス 副会長 高橋郁夫 駒澤総合法律事務所 代表弁護士 笹原英司 一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス 代表理事 山崎万丈 クラウドプライバシーワーキンググループ リーダー モデレータ 諸角昌宏 一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス 業務執行理事 CSA リサーチフェロー 本パネルディスカッションでは、DX の進化を支える基盤インフラとして機能するクラウド技術について、法的側面、海外事情、IoT などのエマージングテクノロジー、プライバシーといった多様な切り口から迫ります。
17:15～17:30	閉会挨拶	渥美俊英 一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス 副会長

* 講演プログラムは予告なく変更されます。下記日付を確認の上、最新のプログラムを参照してください。

(2018年9月29日)